

平成28年7月24日（日）咬合療法研究会九州支部 徳山勉強会 特別講演会

力の診断とそのコントロールの実際

北九州市開業 筒井照子

昨秋、「顎口腔機能の診断と回復」を出版させて頂きました。難しいタイトルになっていますが、「力=機能」なので、言い換えれば「力の診断とそのコントロール」と同じです。「炎症のコントロール」は昌秀が25年位前に提唱し出したことですが、その当時私たちも力の実際は詳細には分かっていませんでした。その後生体学や口腔の疲労のサインを知り、力のコントロールの実際がつかめて来ました。歯科臨床は「炎症と力のコントロール」で大半賄えます。要は感染症以外、みんな「力のコントロール」と言えます。態癖、安静位空隙の確保、MFT、DCS、TCH、ブラキシズム、顎口腔機能障害（顎関節症、舌痛症etc...）顎位の偏位、歯列の変形、それらを元に戻すリシェイピング、スプリント療法、修復的歯牙移動、修復処置（咬合面形態、クラウン、ブリッジ、局部義歯から総義歯、インプラント）に至るまで。勿論、力の負担による炎症の急発などは関連していますが、考えれば「力のコントロール」です。歯は使っているので、使いべりするし、加齢現象も加わり、いつか壊れて行きます。しかし、壊れていくサインを早めに見つけ、患者さんのよくない力を個々に合った良い力に変え、快適に永続性をもって、良く咬め、長持ちさせることが問われている仕事です。

「生理学的咬合での力のコントロールは主に衛生士と歯科医の仕事」、「補綴学的咬合での力のコントロールは歯科医と歯科技工士の仕事」、そして大事なものは「患者さん自身による力のコントロール」が必須です。4者がそれぞれ責任分担をしっかりと把握することが「治療への最短距離」であるとおもっています。見えて来た「力のコントロール」についてご理解いただけると幸いです。

筒井塾 咬合療法研究会 主宰 筒井照子

今回、徳山勉強会（トクベン）の特別例会として筒井照子先生にご来演いただき、「顎口腔系の診断と回復」の総論的講義が行われます。徳山勉強会（トクベン）は咬合療法研究会九州支部の下部組織として徳山で年4回症例検討会を開催しておりますが、この度の講演会はそうした活動の中の特設ステージとして位置づけています。次回からは通常の例会に戻って「顎口腔系の診断と回復」をシンポジウム形式で毎回1章ずつ取り上げ、約4年かけて咬合療法を実践できる力をつける事を活動の軸として計画しています。咬合療法は、生活習慣への対応や機能的咬合面形態などチームとして対応していかなくては成り立たない臨床体系ですので、この機会に歯科技工士・歯科衛生士・歯科助手の方々にも咬合療法について知っていただくチャンスになりますようにとの思いで企画致しました。一人でも多くの方にご参加していただくようお願い申し上げます。

徳山勉強会 主宰 平野健一郎

日時 7月24日（日） 10時～16時

講演会費 歯科医師 10000円

歯科衛生士・助手・歯科技工 2000円

※昼食代含む

講演会場 〒745-0027 山口県周南市鞆町1丁目17

ピピ510 1階 徳山駅新幹線口から東へ徒歩5分 同会场上階に立体駐車場有り

※講演会の収益の全額を熊本地震の義捐金とすることにしております。皆様にはご理解の程よろしくようお願い申し上げます。



・申し込み方法

事務局に本用紙記入後FAX送信

またはメールフォームから送信

<http://92xm.hatenablog.com>もしくは

QRコードでアクセスしてください



・問い合わせ

咬合療法研究会 九州支部 徳山勉強会事務局

〒756-0080 山口県山陽小野田市くし山1-5-5

平木歯科医院 担当 平木雄三郎

tel 0836-83-2631 fax 0836-83-2631 (9～19時)

振り込み先 山口銀行 小野田駅前支店 普通 6153612 平木雄三郎（ヒラキユウザブロウ）

注) ご入金の確認をもちまして正式な申し込みとさせていただきます。

お振り込みの控えを領収書に代えさせていただきます。 申し込み期限 7月15日（金）

氏名

歯科医師 名 歯科衛生士・歯科技工士・助手 名 会費合計 円

医院名称または連絡先

TEL（※必ず記入してください）